

2022年1月18日

公益財団法人日本ハンドボール協会

平素より当協会活動には格別なるご配慮とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

1月5日付けでヨーロッパ遠征を行っていた男子日本代表チームの帰国についてご報告させていただきました。その後についてご報告いたします。

日本出発 スタッフ7名・選手16名 計23名
現地合流 スタッフ0名・選手4名 計4名 総計27名

<陽性者>

日本出発 スタッフ1名・選手16名 計17名
現地合流 スタッフ0名・選手2名 計2名 総計19名

1月18日までに全員が離団および帰国し、強制隔離と自主隔離期間を経て所属に戻るメドが立ちました。また、帰国時に陰性だったスタッフ2名と既に陽性が判定された選手2名が強制隔離並びに自主隔離期間を終了して所属チームあるいは自宅に戻っています。また、海外チーム所属で陽性となった選手も、既に陰性が確認されたことから離団しております。なお、1月5日に陰性が確認されて一足早く離団したスタッフ1名、選手2名（いずれも海外所属）については、現時点でも体調不良や陽性は確認されておりません。

1月7日に帰国した11名（スタッフ2名、選手9名）のうち、空港到着時あるいは自主隔離期間中に選手9名の陽性が順次判明し、最終的には日本出発の選手16名全員が陽性判定となりました。なお、これらの対応については、当協会ドクター、保健所あるいは厚生労働省の検疫官の指示に基づいております。また、最終的に1月29日までに全員が自主隔離期間を終了し、所属に戻る予定です。

【参考】経過と人数推移

		スタッフ	選手	
		日本出発 7名	日本出発 16名	現地集合 4名
人数		7名	20名	
1月5日まで	現地で陽性	1名	7名	2名
	離団	1名		2名
	帰国	2名	9名	
	残留対応	3名		
1月15日まで	離団			2名
	帰国		1名	
	陽性確認		9名	
1月18日まで <予定>	離団	1名		
	帰国	3名	6名	